

# たまがわがくえん町内会広報

発行 玉川学園町内会 会長 山田勝也 ☎ 725-0438  
E-mail:t-chounaikai194@bz03.piala.or.jp http://www.194-0041.com

## 「住みよいまちづくり」 今年も一歩前進しました



山田勝也会長

会長 山田 勝也

平成23年度町内会事業活動は、あたたかいご理解・ご協力により計画通り遂行することができました。昨年3月11日、東日本大震災は津波と原発事故により未曾有の被害をもたらした。悲しみの記憶は決して消え去るものではありませんが、震災を乗り越え復興に向けた取り組みが着実に前進しています。阪神淡路大震災の都市型災害の恐怖や今回の惨事は他人ごとではありません。自助、共助の大切さを再認識し、日頃から自分の身は自分で守る自助と町内会が中心となって支え合う共助の取り組みが、「住みよいまちづくり」の要となります。

二、防犯防災のまちづくり  
防犯パトロール活動は安全安心のまちづくりの要です。8つの地区で工夫をこらした活動をすすめています。起きるであろう大震災に備えた取り組みは喫緊の課題です。地域の支え合う共助の仕組みと行動が大切です。防犯防災部、自主防災隊が中心となり防犯勉強会や防災体験学習、総合防災訓練など今年もしっかり実践しました。また、災害時の地域住民連絡網を構築するための無線機によるネットワークもすすめています。

一、住みよいまちづくり  
急な坂、長い階段、狭い道路、それでも豊かな景観を守り、コミュニティバス（玉ちゃんバス）を利用して不便なく移動できるまちをすすめます。

三、支え合う共助のまち、福祉のまちづくり  
玉川学園地区社協を立ち上げ二年目の活動を展開中です。だれでもいつでも助けてといえるまち、だれでも安心して自分らしく暮らせるまち、そんなまちをめざして地域住民みんなの手で育む福祉のまちづくりをすすめています。

## 防犯防災部

部長 中村 隆一

平成23年度の主な活動について  
本年度の活動については、何と言っても東京都

が推進した「災害時地域住民連絡網の構築」に基づき、同助成金の交付を受け、「携帯無線機（性能

の良いトランシーバー）15台を新規購入したことです。（町田市では、初めてです。）  
昨年3月に発生した東日本大震災では、宅内は当然ながら携帯電話も全く機能しない状況であり

## 平成24年度定期総会案内

平成二十四年度定期総会は4月22日(日)

午後1時から さくらんぼホールで開催されます

- ◎総会の議題
  - ・平成23年度 事業報告
  - ・平成23年度 決算報告
  - ・平成24年度 会計監査報告
  - ・平成24年度 事業計画案

- ◎役員・会計監査の選出
  - ・会長 1名
  - ・副会長 2名
  - ・全区選出幹事 11名以内
  - ・地区選出幹事 20名
  - ・会計監査 2名

- ◎その他
  - ・玉川学園交通問題協議会経過報告
  - ・玉川学園コミュニティバス推進委員会経過報告
  - ・玉川学園地区社会福祉協議会経過報告
  - ・玉川学園地区まちづくりの会経過報告
  - ・芝生会経過報告
  - ・さくらんぼ会館収支報告
  - ・さくらんぼホール収支報告
  - ・消防団の事業および会計報告

◎選挙世話人は次の方々（敬称略）です。

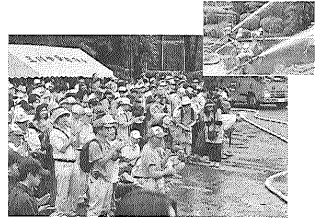
- 第1地区 椎橋 茂 ☎726-5008
- 第2地区 浅井 和子 ☎732-8243
- 第3地区 亀田 良春 ☎726-5209
- 第4地区 春日 尚子 ☎727-7698
- 第5地区 藤吉 健郎 ☎729-8536
- 第6地区 出沢 克久 ☎723-0706
- 第7地区 後藤 美知子 ☎722-1466
- 第8地区 山口 泰男 ☎726-5140

総会は新年度の事業計画案、予算案を審議し、地域の諸問題について話し合う大切な会合です。最高の決議機関でもある総会は70名以上の出席者と過半数の賛否で議決する事になっています。また今年には町内会の運営を進める役員並びに会計監査を決めて頂きますので是非ご出席されますようお願いいたします。  
◎役員・会計監査の立候補、推薦の方法  
・会員は誰でも立候補できます。  
・また会員は誰でも他の会員を推薦することができます。  
（但し、推薦する場合には本人の了解が必要です）

立候補届出は4月16日（月）～4月20日（金）12時までに町内会事務所に設置の立候補届け出箱にて受け付けます。  
用紙は自由ですが住所氏名（ふりがな）を明記してください。  
推薦の場合は推薦者の氏名もお書きください。  
立候補・推薦状況の中間発表は4月18日（水）14時  
町内会事務所に掲示します。  
地区選出幹事の選出については、各地区で選出は3月30日（金）12時までに町内会事務所または、選挙世話人にお届けください。

ました。そこで、このような緊急時に対応できる通信方法について早急に検討をすすべく、模索をしていた時期に東京都から緊急連絡網についての打診があったことは誠にタイムリーであったと言えます。まだ、無線機のテスト中であり、その機能を十分に活用されておられません。①町内会の各種イベント（防災訓練・敬老会・および健康ウォーキング等）、②町内会事務所と各地区との情報交換、③各地区の相互連絡（自主防災隊、等に幅広く活用し、同機器の操作を早期に習得すべく、今後の取扱い方法等を検討中であります。  
大きな活動としては、次に「玉川学園地区合同総合防災訓練」です。本年度は、玉川大学の大グラウンドを借用して例年通り8月末に実施をしまして。訓練前日の大雨により、グラウンドのコンディションが悪く、急遽グラウンド前の広場に会場を変更して実施をいたしました。当日は、約500人の参加者が消火器による放水や救命・救助活動、またバケツ・リレーによる消火訓練や消防団の消火・救助活動等の迫力ある実演がありました。このように、消防署員および地区・消防団員の皆さんの指導のもとに各種訓練を体験しました。訓練会場が狭く、各訓練コーナーへの移動にやや時間を要したようですが、訓練

の様子が真近かで見られ、また説明も良く聞き取れたので有意義であったとの好評をいただきました。また、7月には各地区の新規防災委員を対象に池袋防災館で「防災体験学習」を実施しました。内容は、地震コーナード震度6の揺れ、救急コーナードでは人工呼吸、胸骨圧迫およびAED操作等、緊急時の救急救命法をそれぞれ体験しました。また、最後に図上訓練では大規模地震(震度6)を想定し、各地区別に防災シミュレーションを行いました。当地区は、共通して道路が狭く、曲がりが多い、そして山坂の様に高低差があることが改めて確認されました。そのため、緊急車両が入り難い状況であり、周辺に避難所(町五小)や避難場所(玉川大学・



総合防災訓練の1コマ

南大谷小中・成瀬台小中および金井小等)が多く、また緊急時に使用可能な井戸が数か所あることが分かりました。その他の活動では、年間を通して、自主防災隊長会議(年7回)や環境部と共催しての防犯パトロール(年延べ約150回)、そして街路灯や街頭消火器の点検・申請、防災倉庫等の点検管理をいたしておられます。また、年二回防犯(防災)勉強会に町田警察署や町田消防署

### 環境部

部長 松香光夫

前期から引き続き、前年度に皆さまから多大な協力をいただいた準備を進めてきた町田市の認定による「地域資源化特別指定団体」として動き出したのは、今年度からでした。おかげさまで、それなりに順調に動き出せたと考えています。

「混ぜればごみ、分ければ資源」の標語に見られる資源物回収が、これまでの週1回から週3回回収への新体制へと前進したのです。

(含む消防団)の担当官をお呼びし、当地域の犯罪や火災の状況をお聞きし、貴重な現場のお話を伺いました。このように、防犯防災部は年間を通して各種の活動をいたしておりますが、今後もさらに住民の皆様のため、さらなる献身をさせていただきます。

地域ごとの資源物回収曜日

資源物	玉川学園地域	東玉川学園地域
紙(新聞・雑誌・古紙・古布)	毎週火・金	毎週水・土
ビン・缶類(アルミ・スチールとも)	毎週土	毎週月

すむ住民を対象にしていますから、たとえば、「ごみ」はわかりやすいと好評ですが、この配布については、非会員にも配布していただくなどの苦勞をお掛けしました。そのように、この制度の有効活用は、町内会員に限らず非会員を含めた住民の皆さまのご協力もいただかねばなりません。

町内会だよりを通じて、何回かお知らせ・お願いもしましたが、私たちの出した資源物が、委託業者(大興資源)以外の業者に持ち去られる不正回収(いわゆる抜き取り)

が頻出しました。一部、摘発にも成功して、やや沈静化したかのようにも見えますが、この手の犯罪はなかなか無くならないのではないのでしょうか。自分たちの財産を自分たちで守るといふ姿勢は保つようにしましょう。一層のご理解をお願い致します。各支部から選出の環境委員の皆さまには多方面に亘るご協力をいただいておりますが、環境保全と住みよいまちづくりは、役員・委員に任せられるものではありません。資源物回収に留まらず、防犯防災部と一緒に地区役員委員を中心に防犯・環境パトロールを定期的に実施し、地域の様子をモニターしながら環境維持に努めています。この中には、違反広告物除却という側面も含まれています。

ユニークな活動としての善意の傘(駅の置き傘)や、町内の憩いの椅子についても、その維持には継続的なエネルギーや協力が必要です。環境部では、これらの他にもリサイクル施設の見学会を企画して好評です。

平塚リサイクルプラザにて

### 総務部

部長 前野紀夫

●年間を通して各定例会の準備と開催、またこれらの委員会にもなう各部との連絡調整。●回覧資料のとりまとめ及び支部長さんへ回覧のお願い。

●会員および同居家族の新入学児童へのお祝いの品、慶弔金のとおりあつかい。

●東日本大震災義援金500万円を町田市長を訪問して手渡し。

●募金拠出(資源回収収)

す。今年度は、6月に平塚市の「リサイクルプラザ」と(有)大興資源を見学して、私たちのしくみと比べたり、私たちの出した資源物の行方を勉強したりしました。また、町田エコフェスタ2011に実行委員として協力し、環境部では、スタンプラリーを担当しました。そこでは善意の傘で不要になった生地をエコバッグとして再生・提供して喜ばれました。

●年間を通して各定例会の準備と開催、またこれらの委員会にもなう各部との連絡調整。●回覧資料のとりまとめ及び支部長さんへ回覧のお願い。

●会員および同居家族の新入学児童へのお祝いの品、慶弔金のとおりあつかい。

●東日本大震災義援金500万円を町田市長を訪問して手渡し。

●募金拠出(資源回収収)

す。今年度は、6月に平塚市の「リサイクルプラザ」と(有)大興資源を見学して、私たちのしくみと比べたり、私たちの出した資源物の行方を勉強したりしました。また、町田エコフェスタ2011に実行委員として協力し、環境部では、スタンプラリーを担当しました。そこでは善意の傘で不要になった生地をエコバッグとして再生・提供して喜ばれました。

(10万円) 歳末助け合い募金(15万円) ●町田市の補助金を受けた「フラッグアート」取扱い。

●その他団体のかかわりなど、町内会全体の運営を担当しています。

### 経理部

部長 鷹箸宏代

ながく地域活動を支えてきた「丘の会」の一部を引継ぐかたちで町内会は昭和37年に発足しました。「会員相互の親睦を深める」を目的として活動を続けています。防犯防災部・環境部の地域密着の活動、敬老会・音楽会・バス孫行など地域の方々の対話を積み重ねてまいりました。平成2年からは資源回収による収益金はとも大きく地

### 青少年部

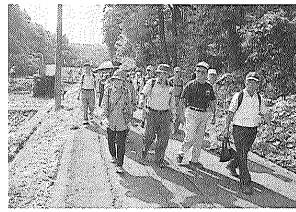
部長 田中勝英

青少年部は、玉川学園地区の子どもと大人のコミュニケーションの充実をはかる為に取り組んできました。主に、子ども中心の事業です。大きな事業としては「クリスマス」の集い、「餅つき体験会」です。

12月17日の「クリスマス」の集いは、町内会会員でもある大久保美生子座長の「あつたか座」による光のファンタジー「母のゆめ」を開催しました。不思議な演目や、大久保さんの美しい歌声にのせて、大人からお子様まで約100名の参加者が楽しいひとときを過ごしました。また、帰りにはサンタさんから、素敵なクリスマス仕様の手作りのお菓子をもらい、「ありがとう」、「またね」と笑顔で帰る子ども達に来年も楽しい企画を届けた



では全員目的地に到着しました。  
 鴨志田公園での昼食後、玉川学園前駅北口への帰路につきましたが、疲れた人や、用事のある人たちは、鴨志田公園、緑中央公園から玉連が用意したマイクロバスで帰ったものの、残りの150名以上の人はゴールまで合計11kmを歩き通しました。色づいた柿の実や、満開のコスモスなど、秋の風情を満喫した楽しい一日でした。



秋の健康ウォーキング

② 秋深まる上州路へ95名でバス旅行

平成23年度の「日帰りバス旅行」は、上州(群馬県)の伊香保温泉・榛名湖。11月7日午前7時、総勢95名を乗せた大型観光バス(ガイド付き)2台は、都民銀行前を出発し、勇躍関越道を北進して、午前10時半には伊香保に到着。昼食にはまだ早いので、上州物産館という店に立ち寄り、舞茸、椎茸など上州土産の買い物を楽しんだあと、まずは目的地の温泉ホテルへ。大広間で各自、自分専用の膳で昼食に舌

鼓を打ったあとに入浴。少し熱めの湯でしたが、早秋の気配が濃厚な伊香保では、入浴後のひんやりとした感じが最高でした。

伊香保温泉は古くから知られた上州の名湯ですが、なんとと言っても有名なのは石段街。下から頂上の伊香保神社までは300段以上ありますが、左右は土産物店や飲食店が軒を連ね、射的屋や足湯など温泉街ならではの光景も楽しめました。散歩後は往年の女優、高峰三枝子のヒット曲「湖畔の宿」の舞台もなった榛名湖へ。富士山に少し似た榛名富士は、残念ながら昨年暖かかったため、全山紅葉というわけにはいかなかったものの、深まる秋を満喫しながら湖畔を散策。帰路は吾妻渓谷を回って、再び関越道から圏央道、中央道を経て予定どおり、午後7時半には出発点の都民銀行前に全員無事帰ってきました。

③「春の健康づくりウォーキング」を実施

今期、最後の最後の平成24年3月31日に、薬大前通り、恩田川沿いに春の息吹を求めて、こすもす会館を起点にして歩行距離約8km、歩行時間約2時間半(休憩含まず)のウォーキングを行います。昨年、東日本大震災で中止になった企画を改めて実施いたします。

玉川学園地区社会福祉協議会

設立2年目を迎え、人の繋がりによる、安心して住めるまちを目指して、まだまだ充分ではありませんが、活動の幅を広げる努力を重ねました。

- ① 拠点(集会所、7丁目)での交流(火、水、木)、カフェの団樂
- ② 広報(地区社協ニュース)年4回、地区社協だより 年2回
- ③ 地域福祉の課題をめぐって、講演会と参加者懇談会(1月21日)
- ④ ボランティア登録と懇談会
- ⑤ 災害時などに備えた、普段からの声かけ見守り活動開始の準備
- ⑥ 「オトコも集まる」団樂開催で30名が意気軒昂

少子高齢化のすすむ玉川学園地域で、住み慣れたまちで気心の知れた隣人と交流を楽しみながら生活できるよう、次のような課題に取り組んでいくことが大切かと思えます。ご支援のほどお願いします。

- ① 災害時や、いざと言う時に備え、普段から声かけを定期的に行い、地域から不安をなくしていく。
- ② 地域住民の交流の場を常時多く持ち、交流の楽しみの機会を増やしていく。
- ③ 日常生活を維持することに、共通した多少の不便がある時、お手伝いできることを考えていく。
- ④ 相談ごと、悩みがあれば、相談にのり、専門機関に取り次げるようにしていく。

玉川学園地区町内会自治会連合会

玉川学園、東玉川学園地域共通の課題を討議し、毎月会長会議を開催しました。

- ①「建築協約」の制定(7月7日)
- ②玉川学園地区社協活動への支援
- ③「秋のウォーキング」開催(10月10日)
- ④市政懇談会開催(11月10日)
- ⑤防災訓練、災害時の緊急連絡網の検討

玉川学園交通問題協議会

玉川学園コミュニティバス推進委員会

- ①春・秋恒例の駅前周辺の駐輪・駐車正常化キャンペーンも、5月25日(水)、26日(木)と、9月28日(水)、29日(木)に、16の町内会自治会、地域の団体からそれぞれ延べ400名、385名の方が参加され、正常化意識の高揚と、地域の交流を深めることができました。
- ②コミュニティバス南ルートの充足が遅れていますが、道路幅にゆとりが乏しく曲線箇所が多いため、交通安全視点からの検討課題解決に、市、小田急バス、推進委員会協働で努力しております。ひとつひとつ課題に取り組み、実現に向かって進めてまいります。

平成23年度 『玉川学園地区市政懇談会』が

開かれました

11月10日(木)14:00~16:00 さくらんぼホールで平成23年度「玉川学園地区市政懇談会」が開催され、市から石阪市長のほか、部長、次長、課長など15名、玉川学園地区町内会自治会連合会の6町内会自治会、玉川学園地区社会福祉協議会加盟の16福祉団体、玉川学園地区まちづくりの会、文化センター運営委員会、役員など90名の方々が集まり、地域の課題から、3つのテーマについて、熱い議論が交わされました。

テーマ1は、「玉川学園中心部の環境整備」について、駅前のロータリー、駐輪場の整備、バリアフリー構想などにつき意見交換されました。テーマ2は、「住みよい福祉のまちづくりの充実」について、少子高齢化、乳幼児を抱えた共稼ぎ夫婦が多い玉川学園で、地域のことは地域で解決するまちづくりのための地域組織の充実、集まれるコミュニティ拠点の構築が話し合われました。テーマ3は、「防災に取り組みまちづくり」について、急坂が多く道路の狭い住宅地・玉川学園での消火栓、防火水槽の更なる設置、災害協力協定井戸の増設、簡易無線

広報部

編集後記に代えて

よみやすさをモットーに編集をしております。どうか予定どおり、町内会だより・広報は発行することができましたが、ホームページの充実が力不足で、叶いませんでした。来年度の幹事さんに期待しつつ、ペンを置くことにします。



(伊)

平成23年度

役員・幹事

会長	山田 勝也	環境部部長	松香 光夫
副会長	鎮目 義雄	部長	後藤美知子
副会長	三浦 光利	部長	渡辺 道夫
総務部部長	前野 紀夫	部長	山口 泰男
経理部部長	鷹 宏代	部長	鈴木 妙江
防犯防災部部長	中村 隆一	部長	富澤 康夫
	尾山 芳弘	部長	長谷川 裕
	高岡 洋子	部長	藤澤 紀一
	田中 伸幸	部長	佐光 與亜
	山田 勝也	部長	中村 康佑
	鎮目 義雄	部長	浜崎 タキ
	三浦 光利	部長	江藏 勝英
	前野 紀夫	部長	田中 勝英
	鷹 宏代	部長	田村 久美
	中村 隆一	部長	石川 征靖
	尾山 芳弘	部長	藤村 雄一
	高岡 洋子	部長	山田 充子
	田中 伸幸	部長	浅見 孝志
	山田 勝也	部長	井上 加代子
	鎮目 義雄	部長	平野 美砂子
	三浦 光利	部長	伊藤 孝宏
	前野 紀夫	部長	井熊 孝司
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	
	前野 紀夫	部長	
	鷹 宏代	部長	
	中村 隆一	部長	
	尾山 芳弘	部長	
	高岡 洋子	部長	
	田中 伸幸	部長	
	山田 勝也	部長	
	鎮目 義雄	部長	
	三浦 光利	部長	